

令和 5 年度 大阪府立高槻北高等学校 第 2 回学校運営協議会 議事録

校名	府立高槻北高等学校
校長名	山脇 和美

開催日時	令和 5 年 11 月 27 日（月） 15:30～16:30
開催場所	府立高槻北高等学校 2 階 会議室
出席者（委員）	米津俊司会長、本村康哲委員、栗原 綾委員、柏原泰和委員、重村秀則委員
出席者（学校）	山脇和美(校長)、伊藤倫隆(教頭)、山地謙一郎(事務長)、 上田千歳・松本庸子(首席)、水口翔太郎(総合調整部長)、松村雄平(書記)
傍聴者	0 人
協議資料	①令和 5 年度 第 2 回学校運営協議会次第 ②令和 5 年度 第 1 回学校運営協議会議事録 ③委員名簿ならびに本校出席者一覧 ④配席図 ⑤5 年度 学校経営計画及び学校評価（A3:2 枚） ⑥令和 5 年度 第 1 回学校教育自己診断結果(A4:4 枚両面印刷) ⑦令和 5 年度使用教科書採択一覧表(A4:2 枚)
備考	

議題等（次第順）
・ 開会宣言(教頭) ・ 開会挨拶（校長） ・ 本校の現状と課題 ○令和 5 年度学校経営計画の進捗状況について（校長） ○令和 5 年度第 1 回学校教育自己診断結果について(松本首席) ○令和 6 年度使用教科書採択について（教頭） ・ 質疑応答ならびに協議 ・ 閉会挨拶（校長） ・ 閉会宣言（教頭）

協議内容・承認事項等（意見の概要）

本年度の取り組み内容及び自己評価

1. (1) イ 「教師にまっすぐ」受講者：7名
「作文コンクール」応募者：4名
- (2) イ 授業の相互見学：現在募集中
授業アンケートの質問 89 の肯定的回答率：85.3%
- ウ 平日の授業以外の学習時間 1 年 60 分 2 年 47 分 3 年 125 分
大学入学共通テスト出願者：158 名
2. (1) イ 自転車の運転マナーの意識向上：96%
部活動：加入率 79%
学校行事：主体的に自分たちも来校者にも楽しんでもらおうと取り組んでいる。
3. (1) エ ストレスチェックの学校組織としての結果は 12 月初めに。
- (2) ア 北高アカデミア参加者満足度：97%
16 クラブ参加 小学生 134 名
4. (1) ア 学校説明会 参加者満足度：100%
校長通信発信：65 回（今日現在）
バナー広告契約数：現在 4 大学、12 月より 5 大学
- イ アドミッションポリシーを読んだことがある：85% 来年度以降一部改定予定

令和 5 年度第 1 回学校教育自己診断結果について

（学校）アンケートの回答の接続先を変更したため、以前に比べ回答率が上がった。アンケートの実施は 1 学期末。結果は 1 学期の様子を反映している。各学年とも平均勉強時間がかなり減っているが、スマホの利用時間は減少、部活動の加入率は変わらず、原因は特定できていない。また、先生の指導への肯定的な回答は下がっているが、これは校則の厳しさを反映しているものと思われ、先生への信頼感は維持されているという結果がえられた。

質疑応答ならびに協議

（委員）アカデミアについて、広報の方法、実施状況は？

（学校）北高から地理的に近い小学校 10 校にチラシを児童数分配布。北高、奥坂小、八中の三か所で 10 月 22 日（土）に部活動の体験会を実施。参加した小学生から好評。高校生も小学生を対象に工夫する態度が見られた。

（委員）他校にはない試みで良い地域での取り組みだと思う。高校生からやさしく丁寧に教えてもらって、北高に好感を持った小学生もいた。ぜひ続けてほしい。

（委員）18 歳人口の減少、大学の定員の増加で、以前より大学には入りやすくなっている。これと勉強時間が減ったことと関係があるのではないかと。

（学校）本年度指定校推薦はほぼ例年通りの割合で出願している。進学先として、関関同立はここ数年横ばい、産近甲龍は増えている。勉強のモチベーションを上げるため、2 年生対象に外部講師を招いて進路説明会を開き、日々の授業の重視する、勉強のスタイルを自分で決める

など有用な話をしてもらった。国公立を狙える生徒も、早くに推薦で受験を終えようとするのは残念。進路を考える一助として、世の中には色々な学問、研究があることを伝える機会を考えていきたい。

（委員）大学の HP の研究室の紹介の動画や、実際に大学の先生を招くことで、刺激を貰える。

（委員）北高の生徒はよく挨拶をしてくれる。朝、通学路に先生が立ったり、雨の日の傘さし運転の指導に早くから取り組んでもらえたのは有難いこと。北高は環境が良く、親としては安心して通わせられると思っている。

次回の会議日程

日時	令和 6 年 1 月 26 日（金）14:30～ 開催予定
会場	府立高槻北高等学校